

戸田市薬剤師会理事会 議事録

記録日	令和7年2月21日
記録者	染川智行

日時	令和7年2月18日（火） 19：30～20：45	出席者	武長 野口 小林 鎌田 染川
場所	あおば薬局戸田公園（ZOOM 併用）		

議 題

1. 議題

- ① 第7次埼玉県地域保険医療計画の圏域別取組における取組実績及び第8次埼玉県地域保険医療計画の圏域別取組における取組の報告について
- ② 令和7年度事業計画（案）・予算（案）について
- ③ A 会員、B 会員の運用について
- ④ その他

会議内容

1. 議題

- ① 第7次埼玉県地域保険医療計画の圏域別取組における取組実績及び第8次埼玉県地域保険医療計画の圏域別取組における取組の報告について

染川：先日各理事から提出された報告書を取りまとめました。内容に関してご意見をお願いします。

特にご意見がなければ議決を取りたいと思います。

全会一致で承認

- ② 令和7年度事業計画（案）・予算（案）について

染川：これまでに提出された報告書を取りまとめました。また、今年度の委員会別精算状況の資料を添付したので、予算（案）作成の参考にしていただければと思います。

保険薬局委員会及び薬学生実務実習委員会については、未提出のため次回の理事会までに取りまとめ、最終的な新年度事業計画（案）・予算（案）の議決は次回の理事会に持ち越します。

学術研修委員会については、予算執行の実績がないので新年度予算（案）の修正は可能ですか？

鎌田：コロナ以降ほとんどの研修がオンラインに切り替わったため、会場費、軽食代の削減は可能です。

染川：それでは会場費、軽食代について削減します。（会場費：70,000 円→30,000 円、軽食代：160,000 円→0 円）

在宅委員会についてはどうですか？

野口：在宅委員会については、在宅に関わる薬局が大幅に増加しすでに委員会としての使命を果たしており、今後存続を含めて検討が必要です。従って予算（案）については文書通信費 20,000 円のみで問題ありません。

染川：それでは在宅委員会については文書通信費 20,000 円とします。

地域連携委員会については、今年度の実績から健康まつり等の予算計上が必要だと思います。

新年度予算（案）は、一部修正したものを次回の理事会に提出します。

- ③ A 会員、B 会員の運用について

染川：これまでの議論で、戸田市薬剤師会への入会（A 会員、B 会員）にあたり埼玉県薬剤師会及び日本薬剤師会への入会を条件としてきたが、その条件を外し戸田市薬剤師会のみ入会を認めるという方向で集約してきていると思います。

また、会則施行規則の会員種別では A 会員は管理薬剤師、B 会員はその他の薬剤師と規定されているが、B 会員については原則として A 会員の事業所に勤務する薬剤師としたいと思います

野口：B 会員を A 会員の勤務する事業所に限定するという理事会方針については、理事会で議決する必要があると思います。（入会審査で否決する場合の理由を明確にするためにも）

染川：次年度からは、戸田市薬剤師会への入会に関しては、埼玉県薬剤師会及び日本薬剤師会への入会条件は外す件、議決を取りたいと思います。

全会一致で承認

染川：B 会員については原則として A 会員の事業所に勤務する薬剤師とする件、議決を取りたいと思います。

全会一致で承認

④ その他

野口：来年度は役員改選になるが、スケジュールなどはどのようなになっているか？

染川：前回実績をもとに資料を作成し後日各理事・監事へ配信します。次回理事会で検討します。

鎌田：今後会員を増員のために、地域支援体制加算のための研修、連携強化加算で必須の年 1 回の感染症と災害の研修等を実施すれば入会の動機に繋がると思う。

野口：安全管理研修（年 1 回）も事業者として必須であるため、年に 1 ～ 2 回実施すれば中小規模の薬局の入会動機に繋がると思う。

2. 報告・確認事項

① 経費精算について 期限 3/20

② その他

決定事項

- 第 7 次埼玉県地域保険医療計画の圏域別取組における取組実績及び第 8 次埼玉県地域保険医療計画の圏域別取組における取組の報告について
- 戸田市薬剤師会入会の運用について
- B 会員の運用について

検討事項

- 令和 7 年度事業計画（案）・予算（案）について
- 令和 6 年度事業報告・決算について
- 総会準備について
- 理事報酬・費用弁償について
- 地域活動薬剤師の会のあり方について
- 役員改選について
- 加算に繋がる研修（感染症、災害等）、安全研修等の実施について